

久宝寺 寺内町新聞

vol.12



笑顔で癒される

NPO法人寺内町久宝寺・久宝寺寺内町まちづくり推進協議会（以下 NPO久宝寺・推進協）は、歴史遺産の継承と安全・安心なまちづくりを中心にさまざまな活動を続けています。

今年度は、コロナ禍で燈路まつりなどが中止となりましたが、子どもたち向けの行事は感染拡大防止策をとりながら行っています。

これらの行事は世代間交流および、子どもたちの健全育成という目的です。しかし、むつかしいことは考えず、単に子どもたちの笑顔があふれ、地域の人たちが癒される行事を続けていくことができればと思うのは、今日の社会情勢だからでしょうか。





おいくな〜れ!



かげの人



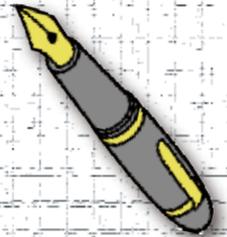
微笑み



桜と燈籠



上手じょうず



元気に育ってね



ちょっとにが〜い



叶いますように...



見守る花

「河内どんこ展」

令和2年10/14~25(土:アリオ八尾)
主催 河内どんこ編集 08 会
協力 NPO 久宝寺・推進協

河内のあゆみ

ふれあい アルバム



疫病退散!



元気に育ってね



よくできました!



幸の訪れ



出来たぞー



きれいにぬれるかな



ハイ・ピース!



学ぶ児童たち



おいしくて安い！
人気の「ひでぼん」

新鮮な魚と鶏料理が人気の居酒屋「ひでぼん 東久宝寺店」。新型コロナウイルスの影響で、

このコーナーでは、おもに久宝寺で活躍する人を中心に、地域を元気にしてくれるお店などを紹介します。
題して「久宝人〜守る・創る・育てる〜」
第8回は、地元で人気の居酒屋「ひでぼん 東久宝寺店」の上原英義さんをご紹介します。

かつてない苦境に見舞われるなか、訪れるお客さんの多くが「ひでぼん」がなくなったら困る！何とか守りたい！と自分のことのように応援したくなるお店ー

店主である上原英義さんは、子どもの頃から料理人に



なるのが夢で、16歳から飲食店でアルバイトを始めました。20歳のときには、久宝寺にあった居酒屋チエーン店の店長を勤め、24歳でマネージャーに。担当してきた6店舗すべてで日本一の売り上げを出す手腕を発揮。その後、独立して平野区加美東に「ひでぼん」を開業し、7年前に2店舗目となる東久宝寺店をオープンしました。

「お客さんに喜んでもらいたいんです」

「商売人としてはダメなんですけど、お金そのものには興味がなく……。一時の利益だけ求めて走っても尻すぼみになると思うし、何よりも新鮮でおいしいものを安く。それでお客さんに喜んでもらいたいんです。そのためにも魚は魚屋、鶏肉は鳥屋で良いものを買います」と話す上原さん



コロナ禍の苦境にあっても、「お客さんに喜んでもらいたい」との強い思いで素材と価格にはこだわり続ける上原さん。



「ひでぼん寄席」の写真や落語家さんのサイン。再開される日が待ち遠しい。



2階はゆったり座れる座敷。隣席とは衝立で間仕切りができるようになっている。



性格は恥ずかしがり屋という上原さん。「ご自身のチャームポイントは？」との問いには「鍛え抜かれた顔面の筋肉による笑顔」と。

ん。お酒も量販店ではなく、地域活性のためにまちの酒屋さんで買うとのこと。そんな人柄が気に入られ、知り合った超一流の料理人から「お前になら」と特別に仕入れ先を教えてもらうなど、普通では入手がたい良質な食材を買えるようにもなりました。

人に喜んでもらいたい——その思いは、お店の2階を使い、落語家を招いて行われてきた「ひでぼん寄席」(コロナ禍で現在は休止中)にも表れています。人と人がつながり、笑顔になれる場所として、地域にとつて貴重な存在になっています。

アメリカ出店と 実現したい夢

上原さんの夢はアメリカに出店すること、観光業の勉強をして、日本で観光事業をすること。ちようどアメリカに出店に向けて動き始めたところでしたが、新型コロナウイルスの煽り(おほ)りで、計画は白紙に。長年この仕事をきてきて、大抵のことは受け止められるようになったという上原さんも、今

回の新型コロナウイルスで、すべてが塗り替えられてしまうほどの厳しい状況だといえます。そんななかでもお店は店内とテイクアウトのみで宅配はしていません。その理由を尋ねると、「宅配を否定するつもりは全然ないんです。お客さんと顔を合わせて、しようもない話をするとか、表情を見てまた料理を作る元気がわくとか。僕の料理はお金をもらうためのものではなくて、お客さんに喜んでもらうって、笑顔にするためのものなんです」と。

元気がない人を元気にするのが得意という上原さんは、引きこもりがちな青年を雇って、社会復帰させたことも。「ひでぼん」はまさに地域を元気にしてくれるお店です。



旬のもの・新鮮でおいしいものを仕入れ、自信をもっておすすめしています。

ひでぼん 東久宝寺店

〒581-0002

大阪府八尾市東久宝寺1丁目5-34

☎ 072-992-9996 (※テイクアウトあり)

営業時間 17:00 ~ 0:00

定休日 日曜日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、店内の換気・ソーシャルディスタンスの確保に努めています。入店時にはお客様の検温と手指のアルコール消毒をお願いしております。ご協力をお願いいたします。



ふれあい館日記

「まじゅくり
あれこれやっています」
【コロナ禍
でも】

「疫病退散！」

アマビエ&久麟 めりえ企画

令和2年6月14日(日) ～ 7月19日(日)

新型コロナウイルスの終息を願い、「疫病退散! アマビエ&久麟 めりえ企画」を実施しました。

「めりえ」作品の一部は、久宝寺寺内町公式ページにも掲載しています。
<http://kyu-machinami.or.jp/nutiegallery>



イラスト協力:
葉山顕吾さん



【協力団体・店舗等】
アトリエウフ
帯喜太
NPO法人KARALIN(からん広場)

久宝寺愛の郷
久宝寺育成会
久宝寺小学校
久宝寺保育園
久宝まぶね(ごも園
珈琲フチ
許麻神社
JSSスイミングスクール八尾
(医)三寿会タミヤ歯科クリニック
フレッシュマーケットアオイ久宝寺店
(社)八尾市観光協会
NPO法人ロータス(糸)

「久麟・風鈴通り」

& 「紙とろうろう型風鈴作り」

令和2年7月16日(木) ～ 10月31日(土)

「まちなみセンター西側の自由通路を「久麟・風鈴通り」と命名し、来館者に風鈴の音色による涼・癒しを提供する取り組みをしました。」

「お家で眠っている風鈴の提供を呼びかけ36個のいろいろな風鈴の提供をいただき、通路に飾ることができました。」

「その取り組みと並行して、来館者や子どもたちに型紙や短冊に自由に絵などを書いてもらって「紙とろうろう型風鈴」を作ってもらい館内に吊り下げました。」



たくさんの風鈴が並んでいました



まちなみセンターでは、「めりえ」を通路に掲示しました

「めりえ」はまちなみセンターなどに掲示した後、7月19日に許麻神社の「お焚き上げ」の際に祈禱していただきました。

寺内町を美しく...

推進協、NPO久宝寺では、大水路や土墨跡の清掃などの地域活動に積極的に参加しています。



【主な活動】

- 4月29日
- ～5月3日 大水路の清掃
- 7月31日 顕証寺南側土墨跡の清掃活動に参加
- 9月10日 大水路の清掃
- 10月4日 顕証寺南側土墨跡の清掃活動に参加

アリオ八尾でも

「紙とろうろう型風鈴作り」イベントを実施!

令和2年9月21日(月・祝)

「コロナ禍でイベントを自粛されていたアリオ八尾が、少しずつイベントを再開することになり、推進協・NPO久宝寺では、3階「カワチラポ」にて「紙とろうろう型風鈴作り」のイベントを実施しました。」

農業体験

令和2年10月14日(水)

西久宝寺の杉本農園にて、久宝まぶねこども園の園児たちと「さつまいも掘り」を行いました。

こども園に持ち帰ったさつまいもは全部で63キログラムもあつたそうです。



寺内町ガイド

久宝寺小学校6年生
フイールドワーク
令和2年11月26日(水)

久宝寺小学校6年生の授業の一環として行われている地域学習で、久宝寺寺内町を案内しました。101名の児童を6班に分け、班ごとに寺社や久宝寺城址、物見の松址などをまわりました。
児童たちは、学んだことをそれぞれ「新聞」としてまとめるところです。



うんとこしょ、どっこいしょ!

【令和2年度 農業体験】

- 久宝まぶねこども園 園児
- 6月2日 たまねぎ収穫
- 6月12日 さつまいも苗植え
- 7月1日 河内木綿苗植え
- 10月14日 さつまいも収穫
- 11月16日 たまねぎ苗植え

11月21日・22日にアリオ八尾にて実施された「NIPPON FESTIVAL」の特別企画として、「カワチラボ」で「プチ茶道体験(21日)」「河内木綿綿織り体験と壁掛けカレンダー作り(22日)」を行いました。

アリオ八尾

NIPPON FESTIVAL 特別企画

令和2年11月21日(土)～22日(日)



来年の干支(うし)の壁掛けカレンダーは「かわいらしい」と好評でした

「綿織り体験」では、はじめに綿織り機を触った方も多く、「綿織り機の仕組みはよく考えられていますね」「綿織りをするのは楽しいですね」といった声がありました。

スタッフ「I」も

がんばりました!

今回のイベントでは、全く素人の私が首藤先生のお手伝いをする事になり、10月中旬から「立礼式のお点前」を中心に特訓していただきました。当日は「お点前プチ体験」の参加者の前でお点前をしました。

今まで縁のなかった茶道に触れることができ、また、久しぶりに着物を着ることもでき、スタッフの私にとっても貴重な「体験イベント」となりました。【I・Y】

「ねがい燈路」実施中

令和2年11月1日(日)～

たくさんさんの「ねがい」の火が灯されますように

来館者に、紙とろうろう型の用紙に「ねがいごと」を書いてもらい、まちなみセンター北棟に掲示している久宝寺寺内町の地図に貼っていただいています。



大きなミスもなく、何とか無事にできました
首藤宗玖先生(左)とスタッフ「I」

「まちなみ きゅーりん広場」 を始めました！

まちなみセンターには放課後、子どもたちが友達同士で訪れて、それぞれ宿題をしたり、会話したり、スマホゲームをしたりと“子どもの居場所”的存在となっています。

そこで、「まちなみ きゅーりん広場」と名付け、子どもたちに工作に取り組める機会を提供しています。

現在は、どんぐりなどを利用して工作をしてもらうようにしています。今後は、季節ごとに作成できるものを提供していきたいと考えています。



「久宝寺寺内町燈路まつり」 イメージソング 誕生

八尾市在住のソロヴォーカリストである氏家麻衣さんが「久宝寺寺内町燈路まつり」のイメージソングをつくってくれました。

今年は残念ながら燈路まつりが中止になってしまったためお披露目できませんでしたが、今後は、聴いていただける機会を設けていきたいと考えています。

☆11月29日に行われた氏家麻衣さんのライブ曲がCDとして発売されることが決定しました！燈路まつりのイメージソング「色なき風」を含めた9曲程度が収録される予定です。

「久麟」の商標登録が完了！

NPO 久宝寺は、昨年誕生した久宝寺寺内町燈路まつりキャラクター「久麟」の商標を特許庁へ出願し、この度、登録が認められました。

☆地域の行事やイベント等で「久麟」を使用されたい場合は事前にNPO 久宝寺へご連絡ください。



「まちなみ交流会」 を開催します【予定】

- ◆開催日 令和3年3月20日（土）
- ◆時間（予定） 午前10時～午後3時
- ◆場所 八尾市まちなみセンター
- ◆内容（予定）
 - ・令和2年度活動報告
 - ・ビンゴゲーム
 - ・野菜販売
 - ・今と昔の写真展 など
- ◆お問い合わせ 八尾市まちなみセンター（072-924-6371）



まちなみセンター

情報

まちなみセンター・まちなみ麟角堂をぜひご利用ください

新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルスの感染拡大により、まちなみセンターでは6月12日まで閉館が続きましたが、緊急事態宣言解除に伴い6月13日より開館、7月1日より貸館業務も再開しました。

開館後は新型コロナウイルス感染防止のため、大阪コロナ追跡システムに登録をした上で、来館時にはマスクをつけること、手指をアルコール消毒すること、必ず体温を計ることを励行しました。

また、万一コロナに感染した人が確認された場合のため来館者、貸館利用者には必ず名簿に記入してもらっています。

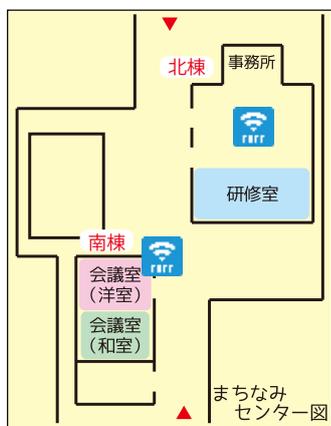


フリーWi-fi 導入しました!

8月から試験導入していた「フリーWi-fi」を11月より本格導入しました。

無料でインターネットに繋がることが出来ますので、ぜひご利用ください。

北棟では全棟、南棟では洋室でご利用いただけます。



ご自宅での在宅ワークに疲れたら、まちなみセンターの貸会議室でお仕事を試みてはいかがでしょうか?



「研修室」の床を補修しました

9月初旬に研修室の床の補修工事が完了しきれいになりました。

研修室は、会議や講演会だけでなく、ジャズダンスやヨガなどのサークルのみなさんにご利用いただいています。

ぜひ、キレイになった研修室をご利用ください。



利用料金		研修室 最大90名	会議室(洋室) 最大18名程度	会議室(和室) 10畳	まちなみ麟角堂 (古民家)
午前	9:00~12:00	¥1,650	¥440	¥330	¥440
午後	13:00~17:00	¥2,200	¥490	¥440	¥440
夜間	18:00~22:00	¥2,200	¥490	¥440	17:00以降はご利用いただけません。
全日	9:00~22:00	¥6,050	¥1,430	¥1,210	

お問い合わせ・・・八尾市まちなみセンター
電話 072-924-6371

まち歩きに役立つフリーフレット等も
ご用意しております。
どうぞ、お立ち寄りください。



八尾市まちなみセンター



ホームページ kyu-machinami.or.jp

NPO法人寺内町久宝寺

検索



久宝寺寺内町
公式ホームページ

今回は、久宝寺講座と河内ことばを取り入れたクロスワードパズルに挑戦してください。
解答は、次回発行の久宝寺寺内町新聞に掲載します。すぐに知りたい方は、まちなみセンターに
お越しいただくか、久宝寺寺内町公式ホームページ kyu-machinami.or.jp をご覧ください。

たてのカギ

- ① 享保8年(1723)の寺内絵図(木村家蔵)では、環濠の内側に北から南へ大手町・_____町・馬追町・表町・中之町の五町があると なっています。
- ④ 八尾市の_____ホールは河内木綿のものもあります。
- ⑤ 久宝寺はこの地方に含まれます。
- ⑦ 標準語は「けち」、河内ことばでは「_____」。
- ⑧ 久宝寺小学校の西門のところに、大坂夏の陣で徳川勢の藤堂高虎軍の様子を豊臣勢の長宗我部盛親が大きな木に登って見たとされる物見の_____址があります。
- ⑩ 毎年9月の上旬に行われる久宝寺の一大イベント。「_____まつり」。
- ⑫ 顕証寺が旧大和川から村民の飲料水として、ここに引水した。大正12年までは村の上水でした。
- ⑬ 昔の久宝寺寺内町の入口には木戸_____があり、通るためには通行手形が必要でした。
- ⑭ 標準語は「だめ」、河内ことばでは「_____」。
- ⑯ 顕証寺では大晦日に住民がこれをします。
- ⑰ 一回戦を勝つと。
- ⑱ 久宝寺寺内町の6か所の入口には、地藏_____が置かれています。
- ⑳ 標準語では「はい」、河内ことばでは「_____」。
- ㉒ 顕証寺のこれには、最高格式を表す5本線が引かれています。

よこのカギ

- ① 久宝寺に1000年以前より存在していた神社で、古くは高麗からの渡来人が多く住み、祖霊として祭祀したのが社名の由来です。「_____神社」。
- ② 昔の_____川は現在の長瀬川、玉串川に分かれていた。江戸時代に付け替えが行われ、現在のように なっています。
- ③ 江戸時代、久宝寺でも盛んに栽培されていたふわふわした実のこと。
- ⑥ 学校で学期末にもらう_____簿。
- ⑨ 標準語では「わたし」、河内ことばでは「_____」。
- ⑪ テニスで相手の後ろに高くて緩く打つこと。
- ⑭ 河内ことばでは「あっちに」、標準語では「_____」。
- ⑮ 久宝寺寺内町は昔のこれと、今のこれを比べると町割りが昔のまま残っていることがよく分かる。
- ⑯ 河内ことばでは田んぼの「おどし」、標準語では「_____し」
- ⑰ 標準語では「いかない」、河内ことばでは「_____」。
- ⑱ _____佛寺のものは、久宝寺の末院でしたが、現在は大阪市平野区の大_____佛寺の末寺です。
- ⑳ 久宝寺寺内町は環濠集落として誕生し、町を守るためにこれが築かれました。顕証寺の南側にこの一部が残っています。
- ㉓ 標準語では「しない」、河内ことばでは「_____」。
- ㉕ 久宝寺寺内町燈路まつりの人気キャラクター。商標登録を行いました。

1	4		2	8	10		13
		5		6		7	D
E			9	12		11	
			B				
	14			17		15	
16				18			C
					A		
19			20				21
		F					
		22		23		24	
25							

A～Fの文字を並べてみると？

□	□	□	□	□	□
A	B	C	D	E	F

まちなみセンターでは、これの伝承活動として、八尾市内の小学校で出前授業を行っています。

寺内町新聞 VOL.11 (前月号)のクイズQ宝寺の答え

問1

- ① 大手町通り
- ② 米屋町通り
- ③ 馬追町通り
- ④ 表町通り
- ⑤ 中之町通り
- ⑥ 慈願寺町通り
- ⑦ 広小路

問2

- ③



久宝寺寺内町の景観



久宝寺寺内町まちづくり推進協議会
NPO 法人 寺内町久宝寺
理事長 富山 喬三

まちづくりの一環として、かれこれ480年もの歴史をもつ久宝寺寺内町——東西470m7本、南北360m6本のまち筋が碁盤目状にまち割りされ、その出入口にはお地蔵さんを祀っていて、地蔵祭は今も執り行われています。そのような状況が当時のまま今も残っている、ということは非常に価値ある貴重な歴史的文化遺産ということで「久宝寺は昔を今に見る歴史の教科書」だと評価されています。この文化遺産を継承し、啓発するために歴史を生かしたまちづくりを私たち住民は目指してきました。平成5年の寺内町の整備計画に基づいて、道路も水路もその他、諸々のことが整備され、平成15年にひとまず整備計画は終了しました。

ときを同じくして平成5年に産声を上げた「久宝寺寺内町まちづくり推進協議会」ですが、美しくなった街並みや大水路の清掃、さまざまな活動や取り組みを、考え、試行し、実施してまいりました。美しく舗装された道路に飾られた燈籠も映え、当初こじんまりしていた燈路まつりも拡がりをもつことができました。

他方では毎日毎日休むことのない現実の世界、あの時から15年過ぎた平成30年4月に八尾市は中核都市に移

行しました。平成30年、令和元年に9回の景観セミナーを市と連携して開催し、令和2年9月4日に久宝寺寺内町が八尾市景観計画に基づく久宝寺寺内町重点地区に指定され「みがかれたまち 久宝寺寺内町」をキャッチフレーズに、新しく建つ建物については、設計図を基に、当推進協も八尾市と建築申請者、建築会社と事前意見交換を行い、景観を守る為に協議をしています。

このように重点地区指定とあわせて、八尾市でも令和2年度より、国の補助事業である「街なみ環境整備事業」を活用した久宝寺寺内町景観整備事業を進めています。この事業により久宝寺寺内町重点地区内では、「久宝寺寺内町街なみ景観保全要綱」で定める修景基準に基づき行われる民間家屋の修景工事において補助金を活用していただくことが可能となります。

新たに創設された「久宝寺寺内町修景整備事業補助金^(※1)」については、保全地区において建築物及び工作物の新築・増築・改築や修繕などに要する修景整備費の一部に対し、そのグレードアップ分を補助金として交付する制度となっています。

私個人としては八尾市の景観整備事業に協力は惜しみませんが、「景観を守る為」に念願のマイホームに注文を付けて……。それも仕方ないでしょうが、「景観」を重視するなら480年もの歴史ある寺内町、落ち着いた雰囲気、磨かれた街、住む人たちに馴染む、絵になる、その主役たる「古民家」を維持し、次世代につないでいく施策はないのでしょうか。

(※1)

補助対象事業	補助率	補助金の上限額
歴史的景観の保全及び整備のために必要な建築物の新築・増築・改築または修繕（外観に係るものに限る）	1/3	100万円
修景整備のために行われる建築工事等に必要な設計に係る経費（工事管理費を含む）	—	10万円



【ご参考】
2014.12.20
産経新聞(夕刊)

★「久宝寺寺内町街なみ景観保全要綱」「久宝寺寺内町修景整備事業補助金」について、詳しくは下記にお問い合わせください。



【お問い合わせ】
八尾市 都市整備部 都市政策課 都市景観係
TEL：072-924-3850

募集してまっせ

お問い合わせ:八尾市まちなみセンター TEL 072-924-6371

ラジオ体操

- 毎朝8:45～(休館日を除く)
- 八尾市まちなみセンター研修室 申し込み不要! お気軽にお越しください! 朝一番、体を動かしましょう!

ボランティアガイド

ボランティアガイドをしていただける方を募集しています! 久宝寺寺内町に興味のある方や歴史が好きな方! 経験は問いません。

ご提供ください

ご不用の紡車・綿繰り機はございませんか? お持ちでしたらご提供ください! 多少の不具合・故障は問いません。

ほっとステーション

- 接客スタッフボランティア募集中
- 楽器演奏・ダンス・手品などの特技を披露してくださる方を募集しています。

[毎月第3日曜 9:30~11:30]
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年3月まで実施されない予定です。

本紙「ようこそ久宝寺へ」でご紹介いたします。最近、久宝寺地区に引っ越して来られた方はおられますか? 自薦・他薦は問いません。

わたの会

「久宝寺木綿わたの会」のメンバーを募集中です!
(種まき・水やり・収穫・糸紡ぎのお手伝いをしていただける方)

デザイン: 学生団体はちのじ 田中



アリオ八尾
〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目3番
TEL:072-995-9911
HP:http://www.ario-yao.jp

徳洲会グループ
社会福祉法人 大阪愛心会 特別養護老人ホーム **久宝寺愛の郷**
☆デイサービス ☆ショートステイ
TEL: 072-924-5660 FAX: 072-924-5666
☆校区高齢者あんしんセンター(八尾市地域包括支援センター)
TEL:072-990-0337 FAX:072-990-0338
〒581-0072 大阪府八尾市久宝寺3丁目15番38号
HP: http://www.kyuhoji-ainosato.jp

久宝寺で育った
八光堂・松本仏壇(工場)
仏壇仏具の総合センター
八光堂仏具店
八尾市本町3丁目1-17
TEL 072-992-3000

特定施設入居者生活介護 **八尾の杜**
代表取締役 徳田 秀子
(全室個室・24時間対応・終身型)
TEL: 072-968-8175
☆障がい者生活介護(デイサービス)
〒581-0072 大阪府八尾市久宝寺3丁目15番39号
HP:https://yaonomori-kaigo.jp